

こどもがひとりの人間として尊重される社会をめざし、鑑賞とあそびを通して、生きる知恵と力を育てます。

通常総会を終えて

去る5月31日、17人の参加、36人の委任状をもち2015年度会員通常総会を行いました。

第1号議案は2014年度事業報告です。1年間の活動を撮りためた画像で振り返りました。参加していない事業の様子もよくわかると毎年好評です。

一年間、驚くほど多彩な事業を行って来たこと、それぞれ意義があり充実していたことを改めて確認し、2014年度事業は満場一致で承認されました。

第2号議案は決算報告、第3号議案は役員提案と議事は滞りなくすべて承認されました。

その後、2015年度の事業計画案と予算の説明、意見交換を行い、これからも子どもたちの心の成長と「全ての子どもたちが“自分の事が好き”って思えること」に向かい、心を合わせて進んでいくことを確認しあい閉会となりました。

2015年度の事業計画を掲載します。今年度も皆様のご参加、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

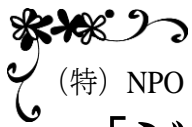
2015年度事業計画

み る	あそび・つどう	ま な ぶ
4/19 (日) 舞台鑑賞会 音楽通心ネットワーク&東京 シティ・バレエ団ソリスト 「バレエ音楽とバレエのひと とき」 旧吉田家住宅歴史公園	ママといっしょにあそぼ! イオンおはなし会 &ほっとすぺーす 隔月実施 イオンモール柏2階ブリッジ	柏市放課後子ども教室にスタ ッフ協力 ♪ステップアップ学習会 柏市立柏第三小学校
6/14 (日) 舞台鑑賞会 東京シティ・バレエ団「 ジゼル 」 柏市民文化会館大ホール	4/26 (日) テイキャンフ 手賀の丘公園キャンプ場	♪「世界でひとつだけの 絵本づくり 」富勢西小学校 市内幼稚園造形教室に 講師協力
9/13 (日) およこ舞台鑑賞会 ぱぴぷべぼ劇場「 金のさかな 」 「 アナンシと5 」 アミュゼ柏プラザ	7/25・26 (土・日) 柏まつり 子どものお店出店 コリントゲ ーム くじ おもちゃ	★柏市のイベントにも参加★ 5/10 (日) 市民活動フェスタ に出店 フリーマーケット
12/6 (日) およこ舞台鑑賞会 柏市民公益活動促進基金活用 事業 「 作品未定 」 アミュゼ柏プラザ	7/31 (金) ~8/2 (日) ふれあいキャンフ2015 あしがくぼキャンプ場 秋 テイキャンフ 実施予定 その他イベントのあそびコー ナー担当	11月 市民活動フリーマーケット 「 ほかほか市 」に出店 (予定) 12月予定 「 子どもの心のコアをつくる 」 中央公民館出前講座に 講師協力

連載 明橋先生の
子育てハッピーコラム⑦
(3面)

「どうして子ども
には自由がない
の?と聞かれたら」





(特) NPO こどもすぺーす 柏舞台鑑賞会報告

「ジゼル」 ー全2幕ー

(東京シティ・バレエ団)



昨年11月の第1回実行委員会より8か月、全力で取り組んだ「ジゼル」公演が6月14日に本番を終えました。

柏市民文化会館は1年間の改修工事を終え、外観も中も明るく生まれ変わり、お客様を迎える気持ちも弾みます。1350席の客席はほぼ満席。朝から準備をしていた実行委員に当日スタッフが加わり総勢55名がそれぞれの持ち場に着き、いよいよ開場。お客様の顔も晴れやかです。

午後5時、第一幕の開幕です。初めての恋に戸惑いながらも幸せいっぱいのジゼル。初々しく軽やかな踊り。葡萄の収穫を終えた村人たちが繰り広げる収穫祭の楽しい踊り。会場からは何度も湧きおこる大きな拍手。そして、一幕終了間際に起きる悲劇、ジゼルの死。20分間の休憩を経て第二幕が始まります。一幕とは打って変わって暗い夜の森。死してなお愛する人を死霊たちから守ろうとするジゼルの一途な愛。死霊たちの白一色の群舞は息を飲む美しさ。涙をぬぐう観客。惜しみない拍手。

お帰りのお客様から口々に感動や感謝を伝えていただきました。8か月の苦勞が報われる瞬間です。

感動は心を育てます。豊かに耕された心にはどんな花が咲き、実がなるのでしょうか。

私たちは、これからも生の舞台を届け続けていこうと思います。

今回の公演開催に当たり、バレエ団を始め、多



理事長ご挨拶

方面の方々に多大なご協力をいただきました。感謝しきれない思いです。本当にありがとうございました。

【当日アンケートより 抜粋】

・子どもを対象にしたこのような公演の取組みを素晴らしいと思います。他県から来ましたが、私の街でもこのような試みができればいいのにとうらやましく思いました。小さなお子さんも多勢いらっしゃいましたがみんな真剣に見ていて、バレエの魅力は年代関係なく伝わるものだなあと改めて思いました。「ジゼル」は何度見ても胸が苦しくなります。

(40代・女性)

・バレエを初めて見ることができ、しかも子どもを気兼ねなく連れて来られてとても良かったです。主人も始めは興味がなかったようですが、「楽しかった」と言っていて良かったです。生のバレエは迫力が違うし、とてもきれいでした。(40代・女性)



お客様が続々といらっしゃいます

毎回人気、アウトドアの体験活動



デイキャンプ、

ふれあいキャンプ2015

NPOこどもすぺーす柏では、日常生活では得られないことを子どもだけでなく保護者も一緒に体験してほしいと、春・秋はデイキャンプ、夏には2泊3日のふれあいキャンプを行います。

デイキャンプは手軽にアウトドアを楽しめるとあって、とても人気です。今年も4/26に行いました。スタッフ含め69人で午前中は野外料理を作り、午後は大人も子どもも一緒に遊びます。毎回行うチャンバラは、大人の方が夢中になるほ



明橋先生の

子育てハッピーコラム⑦

「どうして子どもには自由がないの？」と聞かれたら

(メールマガジン「明橋大二先生の 親子でホッとする子育て教室」【第313号】
2015年3月19日号より)



子どもから次のようなことを言われたら、皆さんはどう答えますか？

「大人は、何でも好きな物を買うのに、どうして子どもは買ってもらえないの？」
「大人はどれだけでも好きなことをやっているのに、どうしてぼくが長い時間ゲームをやっていると怒るの？」

私なら、例えば次のように答えます。

自由っていいね。みんな自由がほしいと思います。だって、なんでも好きなことをしたり、好きなものを買ったりできるから。それで誰からも文句を言われないなんて、最高だよ。

「それなのに、どうして子どもには自由がないの？」というの、確かにもっともな意見です。

でも、それは別に子どもを縛りつけるためじゃなくて、本当は「守られている」ということなんです。お金が自由に使えないのもそう。お金があれば好きなものを買えるし、とってもいいものではあるけれど、お金で身を滅ぼす人もたくさんいる。だから、お金は危険なものでもあるのです。

また、ゲームにしても、楽しいことだけど、やりすぎると疲れて体を壊してしまう。特に子どもには、たっぷり眠ることはとても大切で、寝る時間が少ないと、イライラしやすくなったり、脳の成長がうまくいかなかったりするのです。

ひどい場合、2日間、一度も寝ずにゲームをし続けた人が、死んでしまったという例もあるぐらい。

そんなことにならないよう、大人は子どもを守らなといけい。そのために、「これはしてはいけない」「あれをしてはダメだ」と注意するのです。

みんなも大人になって、そういう危険から、自分で自分の身を守れるようになれば、自由を手に入れることができるんだよ。

ただ、大人になったからといって、何でも自由にできるかというと、そうでもない。大人だって、仕事をしなければならないし、子どもの面倒も見ないといけない。ゲームをやりすぎたら体を壊してしまう。やっぱり、我慢するところは我慢しながら、自由を大切にしているんだよ。

いかがでしょうか。

私たちはついつい、「あんたはまだ、ちっちゃいんだから」「子どもだからだめなの！」「大人になったらできるから、大人になるまで待ちなさい」などと答えてしまいます。

子どもだからと決めつけて、「だから自由がないんだ」と言いますが、それでは子どもは納得できません。

いろいろと制限を設けているのは、縛るためではなく守るためなんだよ、ということを伝えたら、子どもも少しは理解できるのではないのでしょうか。

「子どもの権利条約」にも、子どもが守られる権利についてはたくさん書かれています。果たさなければならない義務というのは、実は一言も書かれていません。

もし子どもに、「〇〇したかったら、お金を稼げなさい」と言うなら、じゃあ、お金を稼げば何でも好きなことをしていいの、という暴論が許されることになってしまいます。

自由が制限されるのは、あくまでも子どもを守るためなんだということを、ぜひ伝えたいものだと思います。

※メールマガジン「明橋大二先生の 親子でホッとする子育て教室」は毎週木曜日発行。

毎週自分の子育てを振り返ることができ、励まされると大変好評です。ご登録はこちらからどうぞ。

<http://www.happyadvice.jp/melmaga>

■プロフィール

明橋 大二 (あけはし だいじ)

心療内科医、真生会富山病院心療内科部長。

著書『子育てハッピーアドバイス』ほか多数。

どです。

リピーターの方からは「回を追うごとに子どもの成長がみられる」「いろんな年齢の子と遊べるので良かった」、初参加の方からは「日頃出来ない経験、また来たい」「食べるだけでなく作れたのが嬉しい」「家族だけでは出来ない料理や遊びが出来た」など、嬉しい感想をたくさん頂いています。

これから行われるふれあいキャンプは、大型バス1台で埼玉県秩父のキャンプ場に行きます。何もかも決まっているキャンプではなく、事前交流会で全員が集まり、料理のメニューや遊びについて皆で話し合い決めていきます。交流を深めるという意味でも、この交流会は大切です。3日間共に過ごすのですから、キャンプ当日「初めまして」ではなく、「おはよう！」と挨拶したいですから。

楽しいキャンプになるように、私たちスタッフは既に準備を始めています。今年はどんな家族と出会えるのでしょうか、キャンプが待ち遠しいです。



イオン黄色いレシート

4月11日、イオンモール柏にて「イオンギフトカード贈呈式」が行われました。1年分のギフトカードをいただきました。

毎年、このギフトカードでプリンタのインクやファイル、ペン、テープなど事務用品を買わせていただいています。

イオンモール柏で「黄色いレシートキャンペーン」に登録している団体は全部で54団体(2015年6月現在)、地域のNPOやボランティア団体、子ども会やボーイスカウトなども登録しています。

毎月11日、お客様が支援したいと思う団体の箱にイオンのレシートを投函していただくと、その合計額の1パーセントをイオンから登録団体に寄付してさせていただきます。

私たちは2006年5月から登録団体となりました。

私たちも地域の市民活動団体として、年に数回「イオンおはなし会」を開催しています。

たまたまその日、イオンにお買い物に来た人たちがちょっとした時間に楽しい時間を過ごしてもらえたら、と行っています。

また、子育て支援

のNPOが地元にあることを知っていただく機会にもなっています。

これからも、地域でご支援いただきながら活動を続けていきたいと思ひます。



贈呈式にて



ここから始まる楽しい街・柏

「市民活動フェスタ2015」

に参加

『95団体の市内の市民活動団体が一堂に会する、柏の市民活動の見本市!』のテーマ通り、5月10日柏駅周辺には、市民活動団体が集まりました。ダブルデッキやハウディモール出店、そして京北ホールでのコンサートや演劇、アミューゼ柏では親子のあそび場や様々な体験やワークショップと、多岐にわたる市民団体の活動が紹介されました。

フェスタ全体の企画を発信するため、NPO子どもすぺーす柏も実行委員会に参画してきました。当日は、ハウディモールの歩行者天国に出店し、6/14のバレエ「ジゼル」の宣伝をしながら会をアピールしました。街を通り過ぎる人たちもこのイベントに足を止めてくれ、「ここから始まる!」を実感してくれたのではないのでしょうか。ボランティアの大学生たちも活躍し、いい社会体験になったと思います。また市民団体同士の協力やつながりを感じた日でもありました。

全体のスタンプラリーなどもあり、このイベントを楽しみながら市民団体で活動する人達の姿が記憶された一日になりました。

理事長の徒然

井野口典子

先日、近くの友人宅を訪ねた時のこと。他の友人二人は既に来ていました。部屋に入った途端、「お疲れさまあ」と花束を渡されました。「ジゼル素晴らしかった」「感動した」「よく頑張ったね」と。思わず涙がこぼれそうになりました。

ジゼル実行委員会が始まったのは昨年の一十月です。こともすぺーすの理事、鑑賞部員、会員、一般の方が四人加わってくださり十五名で準備をしてみました。

第一回実行委員会では東京シティバレエ団から演出の金井利久先生と事務局にお越しいただき、ジゼルがどんなバレエなのか、金井先生のジゼルへの深い想いなどを伺い、みんなでジゼル談義ができるほど理解をしました。それから、チラシ作りに取り掛かりました。デザイン構成。使う写真を決め、文章を作り。刷り上がったチラシを手に、たくさんの方に来てもらおうと土気が上がります。それからひたすら宣伝です。

公共施設へのポスター・チラシ配布、ミニコミ掲載依頼、コンサートなどの当日パンフレットへの挟み込み依頼、バレエ教室や過去の来場者へのDM発送。柏駅周辺の店舗を歩き回り、チラシポスターの設置依頼。約百店

舗にご協力いただきました。

四月には宣伝も兼ね、花野井の旧吉田家で「バレエ音楽とバレエのひととき」の開催。土間を舞台にするのですから準備は想像を絶する大変さですが、来場者からの喜びの声に実行委員一同、やりがいが勝ります。

けれど、五月くらいでプツリとチケットが売れなくなりました。あー、こんなに素敵なバレエなのにー。

大きな赤字が出るかもしれないけれど「できることは全てやりきった」と、さわやかに終わろう。そう覚悟を決めました。

気持ちを一つに頑張れる実行委員会の存在。支えてくれる会員。もし赤字で終わっても失敗ではない、みんなで頑張ったことは財産になるのだから。

そう覚悟をしたとき、一つの新聞記事が機会となり、当日までチケットが出、逆転満塁ホームランともいえる結果になりました。

お客様からは口々に感謝を伝えられ、本当に嬉しかったです。皆さんに感動を届けることができました。

先日行った実行委員会の打ち上げ。これほど楽しい打ち上げはないと思うほどでした。苦労も楽しめる仲間。

あー、幸せ。

でもやっぱり、たいへんだったなあ。



Cha Cha Cha

恒例になったバレエ公演が6月14日に無事終了しました。千人を越えるたくさんの方がいらっやいました。

私の友人も、毎回観に来てくれます。

今では、自分がバレエを習う計画を立てています。その人の人生に何かをプラスできたのかなあと思います。

バレエ教室に通っている子どもは、

「自分の発表会に来てくれた男の先生が踊ってた!」と興奮気味に教えに来てくれました。

発表会で同じ舞台に立ち、今度は、プロの中で踊る姿を見たら、嬉しいだろうなあ。

ウィリのミルタに習っているという子どももいました(はるか先生)。その子は都合が合わず来られなかったけれど、パンフレットを届けるよ、

「あー先生だあ、観たかったなあ…綺麗だね」と話してくれました。いつもの先生が白い妖精になってトゥシューズでポーズをとっている、それはそれは素敵です。

舞台をその手に届けてるって、実感できる時ですね。

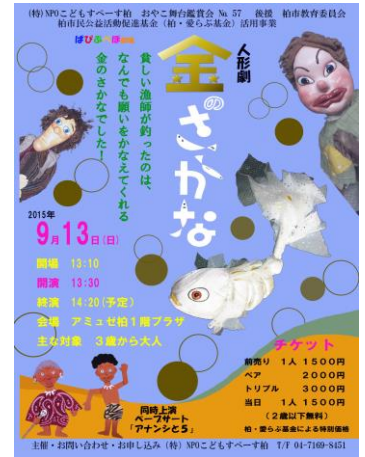
舞台、芸術を届けてるだけじゃなく、何かを手渡ししている感じがします。

届けて、手渡して、受け取って、誰もが幸せです。

(編集長 辻千也子)

《こどもすぺーす これからの予定》

						7月	
月	火	水	木	金	土	日	
		1 イオンおはなし会 子育て支援部	2 ステップアップ学習会	3	4	5 ふれあいキャンプ事前交流会	
6 鑑賞部会	7 理事会	8	9 ステップアップ学習会	10	11	12	
13	14	15 表現活動部会	16 ステップアップ学習会	17	18	19	
20	21 夏休み放課後子ども教室	22	23	24 柏まつり準備	25 柏まつり子どものお店	26 柏まつり子どものお店	
27 (代休)	28 理事会	29 会費受付日	30	31 ふれあいキャンプ			



貧しい漁師が釣ったのは、何でも願いをかなえてくれる金のさかなでした！
※賛助会員ご招待作品

次回おやこ舞台鑑賞会 (No.57)
「金のさかな」「アナンシと5」
9月13日(日) 13:30 開演
アミュゼ柏 1F プラザ
前売 1,500円
ペア 2,000円
トリプル 3,000円
当日 1,500円
(ペア、トリプルなし)
※2歳以下無料
お申し込みは事務所まで。

						8月	
月	火	水	木	金	土	日	
					1 ふれあいキャンプ	2 ふれあいキャンプ	
3	4	5 事務所夏休み(16日まで)	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18 理事会	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30 キャンプ事後交流会	
31 会費受付日							
は事務所は開いていません							

皆様のご厚意はすべて子ども達の未来のために使われます。

会員募集

一緒に子どもたちのことを考えましょう。
入会金 正会員 1000円/世帯
会費 正会員 1500円/月
家族会員 500円/年
ユース会員 500円/年
ほかに年100円の保険料がかかります。

賛助会員募集

会の趣旨に賛同してくださる方を募集しています。
賛助金 個人 年 3000円/口
法人 年 10000円/口
鑑賞会に年1回ご招待、
ニュースレターなどお送りします。

振込先：郵便振替 00160-3-684258

記載されているすべてのイベント・内容については、事務所までお問い合わせ・お申込みください。
または会のブログ <http://kodomospace.sblo.jp/> をご覧ください。